

議 事 録 ～要約版～

会 議 名	第 4 回美祢市本庁舎整備検討委員会			
開 催 日 時	平成 29 年 12 月 19 日 (火) 午後 1 時 30 分～午後 4 時			
開 催 場 所	美祢市民会館 2 階第 1・2 会議室			
委員出席者	秋 枝 秀 稔	○	倉 永 健 造	○
	戎 屋 昭 彦		小 林 法 子	○
	猶 野 智 和	○	河 村 達 丸	○
	井 上 敏 雄		谷 仁 史	○
	北 村 ひかり		内 藤 貴 志	
	杉 本 智	○	内 藤 正 太	○
	内 田 文 雄	○	藤 岡 周 志	○
	加 藤 久 雄	○	松 田 龍 信	○
	阿 野 太 助		石 田 淳 司	○
	伊 賀 信 之	○	藤 澤 和 昭	○
出席 15 名／欠席 5 名				
事務局出席者	総務部長 田辺 剛		総務課長 佐々木 昭治	
	本庁舎整備推進室長 松野 哲治		本庁舎整備推進室長補佐 倉増 裕	
	本庁舎整備推進室係長 藤本 永			
内 容				
1 開会あいさつ	内田会長あいさつ			
2 前回の質問について (1) 財政計画について (2) グランドデザイン(全体構想)について (3) 都市計画等との関連について (4) 人口推計等について (5) その他計画等について	<p>事務局説明。</p> <p>※財政計画については検討中のものを説明。 質疑は以下のとおり。</p> <p>委 員 次世代に負債を残すことはどうか。</p> <p>事務局 庁舎は次世代の者も利用するものであるため、起債によって負担の面についても世代間の公平性が図れると考えている。</p> <p>委 員 財政計画について、過去 5 年の単年度収支はマイナスが続いている。計画はもう少し厳しめに作成されてはどうか。</p> <p>事務局 今後もマイナスが続くものと見込んでおり、現状ではマイナス収支の方向で厳しく見込んだ計画となっている。</p>			
3 審議事項 (1) 候補地選定(その他条件の検証)について	<p>事務局説明。</p> <p>以下、候補地に関する委員の意見。</p> <p>委 員 右折レーンの検討は必要ないのではないか。場所としては、庁舎の進入経路を考えると③が望まし</p>			

議 事 録 ～要約版～

い。

委 員 ②は庁舎と駐車場が道路で分断される。①又は③が良いと考える。

委 員 周辺道路の交通量、進入経路から②が良いと思う。

委 員 効率で考えれば①が良い。

委 員 防災の観点から、旧大嶺高校も再検討した方が良い。

委 員 周辺の交通事情から②を勧めたい。

委 員 建て替えのコスト、敷地の形状及び交通環境などから検討すると、①が最も良いと思う。

委 員 グランドデザインから考えると、①を起点として美祢市の姿を構築した方が良い。

委 員 ③は6割が民地であるため、①又は②で検討した方が良い。

委 員 第1別館と保健センターの活用が見込まれることから、①又は②が望ましいと考える。

委 員 美祢市のメインの建物という観点から、国道に面した場所の①が良い。①でなければ③が良いと思う。

質疑は以下のとおり。

委 員 図面の破線部分は何か。

事務局 将来的に解体を予定する建物である。

委 員 解体は、新庁舎の建設時か、完成後か。

事務局 完成前に解体をすると、仮設事務所が必要となり、その分のコストが発生する。したがって、計画では、完成後に解体としたい。

委 員 解体については、全ての候補地で同じ考えか。

事務局 場所により時期は異なるが、将来的には解体が必要であると認識している。

委 員 以前のアンケート結果では、候補地を現在地とした市民が全体の6、7割であった。このことは本委員会としても重く受け止めなければならない。

委 員 候補地として、旧大嶺高校は再検討できないか。

委 員 防災の拠点を切り分けて、建て替え予定の消防署を防災拠点とすることを検討してはどうか。

事務局 消防署、ヘリポート等に必要な面積を考えると、庁舎建設の面積を確保することは困難であると考えている。

議 事 録 ～要約版～

	<p>委員 候補地を決定するには、判断材料がまだ足りないと思われる。</p> <p>事務局 第1回から掲示している資料をもとにご判断を頂きたい。</p> <p>委員 この委員会で候補地を決めるべきなのか。決めるとすれば、1つに絞った方が良いのか。</p> <p>事務局 1つに絞ることは難しいと認識している。最終的な決定者に対しての答申であるため、2か所程度に絞っていただきたい。</p> <p>委員 各候補地について、もう少し委員がイメージできる画が欲しい。また地理的な考察を示すため、美祢市全図に同心円を加えたような図があった方が良い。</p> <p>事務局 次回、ご提示したい。</p>
<p>(2) 本庁舎規模の確認について</p>	<p>事務局説明。 質疑なし。</p>
<p>(3) 本庁舎整備における財源の確認について</p>	<p>事務局説明。 質疑なし。</p>
<p>(4) 本庁舎整備（事業）手法の検討について</p>	<p>事務局説明。 質疑は以下のとおり。</p> <p>委員 合併推進債はPFI方式でも活用できるのか。</p> <p>事務局 合併推進債を活用するのであれば、PFI方式ではBTO型に絞られる。</p> <p>委員 事例に挙げられている他市について、収益部門は何か。</p> <p>事務局 紫波町については、「オガールプラザ」という施設を運営している。現実的には、市庁舎という施設の性格上、オペレーション部門はビル管理程度しかないのが現状であろうと認識している。</p>
<p>(5) 本庁舎整備の基本理念・基本方針（案）について</p>	<p>事務局説明。 質疑は以下のとおり。</p> <p>委員 基本方針の4「全ての利用者にやさしい庁舎」について、障害者の記載がない。バリアフリーにはなると思うが、文言としても記載した方がよい。</p> <p>委員 庁舎は、市民、職員だけでなく議会も関わってくる。議会を身近に感じられるような基本方針も取</p>

議 事 録 ～要約版～

4 その他	り入れた方が良い。 会 長 委員の意見を加味して整理すること。
5 閉会あいさつ	次回の委員会開催は12月中旬を予定。 田辺総務部長あいさつ